

連続講座・日韓の「歴史問題」の論点を探る —教育実践の課題と可能性をめぐって—

● 開催趣旨

学校教育での現場で、戦争や植民地支配の歴史を伝えることは、「歴史問題」の葛藤を解きほぐしていく上でもっとも重要な活動と言えます。今回の連続講座では、日韓両国で、日韓間の市民レベルでの相互理解を意識した教育実践を続けて来られた方をお招きして、お話しをうかがいます。

● 第 21 回 教育実践の課題と可能性をめぐって

講演 1 :

講師 小川輝光 (神奈川県学園中学・高校教諭、早稲田大学・神奈川大学講師)

演題 日本の中等教育における日韓歴史交流—関東大震災と戦後 80 年をめぐるとの対話から—

講演 2 :

講師 崔範洵 (韓国・嶺南大学教授)

演題 桎梏の歴史を越えて、「架橋」の領域を求めて -地域に基づいた歴史教育と実践を中心に-

● 日時 : 2025 年 2 月 24 日 (月) 14:00~16:00

Webex を用いたオンライン講座として開催します。(要・事前登録)

● 言語 : 日本語 (通訳なし)

● 参加費無料、ただし 2 月 21 日 (金) までに**事前登録**が必要です。

下記のウェブフォームまたはメールでの登録をお願いいたします。

開催日までに、事務局よりメールでウェビナーの URL をお知らせします。



・ウェブフォームでの事前参加登録はこちらから→

・お問い合わせ cks@iags-cks.c.u-tokyo.ac.jp (東京大学韓国学研究センター事務局)

【注意点】

- ・事前に Webex のインストールをお願いします。→ Webex ダウンロードセンター (<https://www.webex.com/ja/downloads.html>)
- ・Webex の操作方法や接続不備については恐れ入りますが、Webex のヘルプセンター (<https://help.webex.com/ja-jp>) をご活用ください。

主催 東京大学韓国学研究センター

後援 韓国国際交流財団